



2x1 DisplayPort KVM Switcher

2x1 ディスプレイポート 切替機
型番: EXT-DPKVM-241

取扱説明書



安全上の注意

この度はGefen製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



警告

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず付属の電源アダプター、電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源ケーブルを他の製品で使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hzの電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源ケーブル・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



注意

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落したり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。
直射日光の当たる場所/極度の低温または高温の場所/湿気の多い場所/ほこりの多い場所/
振動の多い場所/風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

目次

安全上の注意	2
はじめに	4
各部の名称と機能	5
接続と操作方法	6
IRリモコンの準備	7
リモコン操作で他社製品が動作してしまう場合	8
本体、IRリモコンから以外の切替操作	9
仕様	11



はじめに

EXT-DPKVM-241は、ディスプレイポート出力対応のコンピューターなど2台を切り替え、1台のディスプレイポート対応表示機器に出力する2×1ディスプレイポート切替機です。USB2.0、オーディオ信号の同時切替も行えます。

- ・ 最大対応解像度: 2560×1600
- ・ RGB、YCbCrカラースペースをサポート

〈梱包内容の確認〉

本体

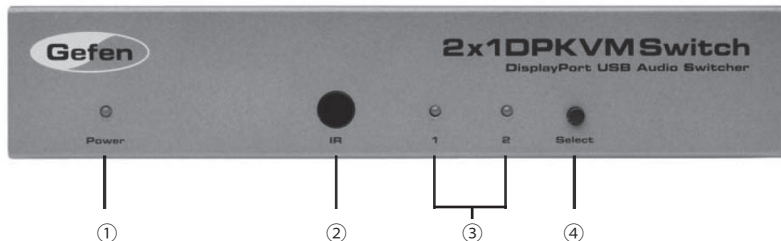
DPKVM-241本体	×1
DC5V電源アダプター (EXT-PS52AU)	×1
IRリモコン(EXT-RMT-2IR)	×1
ディスプレイポートケーブル (1.8m)	×2
USBケーブル (A-B 1.8m)	×2
3.5mmミニステレオオーディオケーブル(1.8m)	×2

※ 万一不足しているものがありましたら、購入された販売店にお問い合わせください。

各部の名称と機能

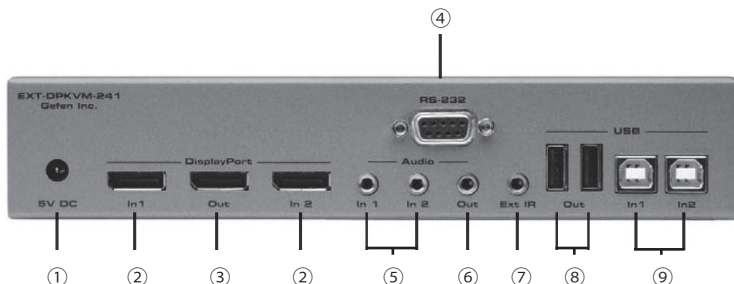
前面パネル

- | | |
|-----------|----------------------|
| ①電源LED | 電源が正常に通電している時に点灯します。 |
| ②IR受光部 | |
| ③入力選択LED | 選択している入力端子番号が点灯します。 |
| ④入力切替スイッチ | ソース機器を変更します。 |



背面パネル

- | | |
|----------------|-----------------------------------|
| ①電源入力端子 | 付属の電源アダプターを接続します。 |
| ②ディスプレイポート入力端子 | コンピューターを接続します。 |
| ③ディスプレイポート出力端子 | 表示機器を接続します。 |
| ④RS-232 端子 | RS-232 を使用して切替操作を行う場合に使用します。 |
| ⑤オーディオ入力端子 | コンピューターのオーディオ出力を接続します。 |
| ⑥オーディオ出力端子 | アンプ内蔵のスピーカーなどを接続します。 |
| ⑦コントロール用端子 | 必要に応じてオプションの有線リモコンまたは延長受光部を接続します。 |
| ⑧ USB 出力端子 | マウスやキーボードなどの USB 機器を接続します。 |
| ⑨ USB 入力端子 | コンピューターの USB 端子を接続します。 |

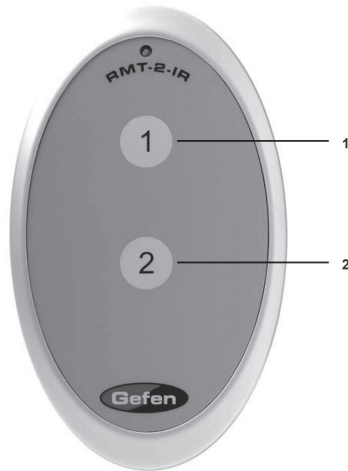


接続と操作方法

- ① ディスプレイポートケーブルで2台のディスプレイポートソース機器の出力を本機のディスプレイポート入力端子に接続します。
- ② ディスプレイポート入力端子1に接続しているソース機器のオーディオ出力を本機のオーディオ入力1に接続します。
- ③ ディスプレイポート入力端子2に接続しているソース機器のオーディオ出力を本機のオーディオ入力2に接続します。
- ④ ディスプレイポート入力端子1に接続しているソース機器のUSB出力を本機のUSB入力1に接続します。
- ⑤ ディスプレイポート入力端子2に接続しているソース機器のUSB出力を本機のUSB入力2に接続します。
- ⑥ 本機のディスプレイポート出力をディスプレイポート入力対応表示機器に接続します。
- ⑦ 本機のUSB出力をUSBデバイス（キーボード、マウスなど）に接続します。
- ⑧ 本機のオーディオ出力をアンプ内蔵スピーカーなどに接続します。
- ⑨ 付属の電源アダプターを本機に接続した後、コンセントへ差し込みます。
- ⑩ 本機の入力切替スイッチまたは、IRリモコンの1、2スイッチを押して入力ソースを切り替えます。どちらのソースが選択されているかは、本機前面パネルの入力選択LEDで確認できます。

※ ミニディスプレイポート対応の出力機器や入力機器を本機に接続して使用する場合は、オプションの変換ケーブル（CAB-MDP2DPシリーズ）を用意してください。

IRリモコンの準備



- ① リモコン背面の電池カバーを下に軽く押しながらスライドさせて取り外します。
- ② 内部のDIPスイッチ1と2がOFFになっていることを確認してください。
- ③ 付属のボタン電池の+極が上になるようにして、金属のツメが電池を上からホールドする形になるよう電池をはめ込んでください（リモコンに必要な電池は1つです）。
- ④ 電池カバーを閉め、ボタンを交互に押しリモコン上部のインジケータが一瞬光ることを確認してください。

※ リモコンの操作は、複数のボタンを同時に押したり、切替動作を急速に行ったりしないでください。

リモコン操作で他社製品が動作してしまう場合

リモコンを操作して、本機以外の機器が動作する場合、他社製品と同一のリモコンコードを使用している可能性があり、本機側、リモコン側のリモコンコードを変更する必要があります。リモコンコードは、IRリモコンと本体の両方を変更する必要があります。

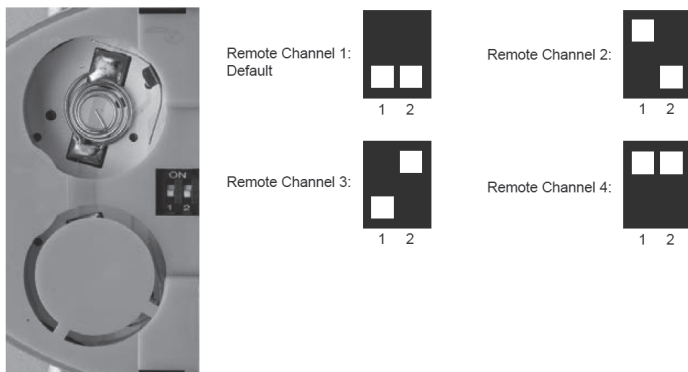
●IRリモコンのチャンネル設定

リモコン背面の電池カバーを取り外して中央にあるDIPスイッチを確認してください。本機は、工場出荷時の設定（1&2=OFF）を含めて4通りのリモコンコードを使用することができます。DIPスイッチを1つずつ切り替えて、他の機器と干渉しないコードを探してください。

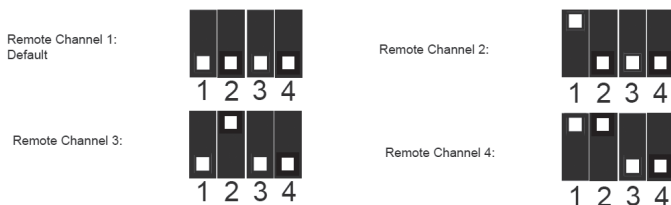
●本体のチャンネル設定

本体底面にあるシールを剥がすとDIPスイッチが現れます。1～8番のDIPスイッチ1、2番のリモコンチャンネルを変更するDIPスイッチです。IRリモコンと同じチャンネルに設定してください。

※1番、2番以外のスイッチは使用しません。



2x1 DisplayPort KVM



本体、IRリモコンから以外の切替操作

●RS-232シリアルコントロールからの切り替え

本機は、RS-232を使用して入力切替操作を行えます。



2(RX)、3(TX)、5(Ground)のピンを使用します。ストレート結線のケーブルを使用してください。

・コミュニケーションポート設定

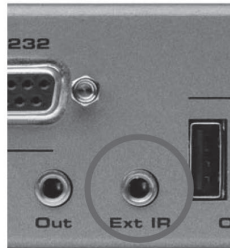
ビット/秒	19200
データビット	8
パリティ	無し
停止ビット	1
フロー制御	無し

・バイナリテーブル

ASCII	RMT-2IR Button	Binary
1	1	0011 0001
2	2	0011 0010

●コントロール用端子を使用した切り替え

オプションの有線リモコン (EXT-RMT-2) または、オプションのIR延長受光部 (EXT-RMT-EXTIR) を使用して切替操作を行えます。本体を目立たない場所に設置しなければならない場合や、デスク周りの省スペース化を行いたい場合に有効です。



DIP SWITCH	Function
1	IR Channel
2	IR Channel
3	Remote/Closure
4	IR Extender

- 有線リモコン (EXT-RMT-2) を使用する場合は、本体背面のDIPスイッチ3をOFFにしてください。ONにすると入力ソースが入力端子1に固定され、有線リモコンの切替操作は無効になります。出荷時は、OFFに設定されています。
- IR延長受光部 (EXT-RMT-EXTIR) を使用する場合は、本体背面のDIPスイッチ4をOFFにしてください。ONにするとIR延長受光部の動作を無効にできます。出荷時は、OFFに設定されています。

仕様

シングルリンク対応解像度	最大 2560 × 1600
入出力端子	ディスプレイポート
USB2.0 入力端子	Type B
USB2.0 出力端子	Type A
オーディオ入出力端子	3.5mm アナログステレオ
電源	DC5V、最大 10 W
寸法・重量	W213 × H39 × D107mm、0.4kg

※製品の仕様および外観は予告無く変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

※この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は、その会社の登録商標または商標です。

HIBINO

ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <http://www.hibino-intersound.co.jp/>